NPO 法人 CCC-TIES　シンポジウム

オープンエデュケーションは大学をどう変えるのか

今、大学教育が大きく変わろうとしています。
本シンポジウムでは、オープンエデュケーションの第一人者の方々をお招きし、その動向をご報告頂くと共に、企業の方々も交えて、オープンエデュケーションがもたらす大学の未来、そして、これからの大学がどうあるべきかを議論します。

キーワード：
コンテンツ共有，e ラーニング，電子書籍，オープンソース，オープンエデュケーション，知識基盤社会，コミュニティ，e リソース，生涯学習

2012 年 12 月 8 日（土）
10：00 ～ 18：20

会　場：大阪大学中之島センター講義室 304
参加費：CCC-TIES 会員 1,000 円　非会員 2,000 円
※参加費には資料代が含まれています。

09:30　受付・開場
10:00　挨拶　NPO 法人 CCC-TIES 理事長　柳澤　保徳

◆午前の部◆　日本におけるオープンエデュケーション

10:10 基調講演　日本における OE と放送大学における現状

放送大学長
岡部　洋一 氏　YOICHI OKABE

東京大学先端科学技術研究センター長、東京大学情報基盤センター長、放送大学教授、副学長を経て、現在、放送大学長。著書に『コンピュータのしくみ』、『電磁気学の意味と考え方』　他。

11:50（報告）　NPO 法人 CCC-TIES のオープンエデュケーションへの取組

NPO 法人 CCC-TIES　事務局　堀　真寿美

◆午後の部◆　世界のオープンエデュケーションとその展望

13:30 基調講演　グローバル化する高等教育とオープンエデュケーション：協調と競争が織り成す未来

京都大学　高等教育研究開発推進センター
飯吉　透 氏　TORU IIYOSHI

カーネギー財団知識メディア研究所所長、MIT シニア・ストラテジスト等を経て、現在、京都大学高等教育研究開発推進センター教授。共著に『ウェブで学ぶ　オープンエデュケーションと知の革命』他。

15:10 特別講演　高等教育とオープンアクセス：オープンエデュケーションのビジネスモデルの可能性

独立行政法人 大学評価・学位授与機構
土屋　俊 氏　SYUN TUTIYA

千葉大学文学部教授（哲学、認知科学）、千葉大学附属図書館長等を経て、現在（独）大学評価・学位授与機構研究開発部教授。著書に『土屋俊　言語・哲学コレクション』全 5 巻　他。

16:30 パネルディスカッション　オープンエデュケーションがもたらす大学の未来

第 1 部　発表

[1] オープンソースコミュニティの視点からみたオープンエデュケーションの可能性
株式会社 mokha　安東孝二 氏

[2] 電子出版の視点からみたオープンエデュケーションの可能性
大日本印刷株式会社　長丁光則 氏

第 2 部　討論

飯吉透 氏／土屋俊 氏／安東孝二 氏／長丁光則 氏／堀真寿美

18:10　クロージングの挨拶

18:30 情報交換会　会費：5,000 円

主催：NPO 法人 CCC－TIES　　後援：帝塚山大学
参加申し込み　http://www.cccties.org/event/e20121208/
お問い合わせ　NPO 法人 CCC-TIES シンポジウム事務局　TEL：0742-48-8561　E-mail：symposium@cccties.org